



～ 夢ひとすじに ～

# 宮原中だより

自ら学び 心豊かに たくましく

第 11 号  
平成 25 年 3 月 1 日 3 月号  
さいたま市立宮原中学校

メールアドレス  
miyahara-j@saitama-city.ed.jp

ホームページアドレス  
http://miyahara-j.saitama-city.ed.jp/

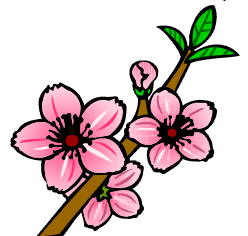
## 「とんび」

校長 山下 誠二

日曜日の夜、民放テレビで「とんび」が放映されています。この原作は、直木賞作家の重松清（しげまつきよし）氏です。重松清氏の本との出会いは、数年前に桐淵教育長から紹介された「せんせい」という本からです。それ以来、「季節風」の春・夏・秋など10冊ほど読みました。「とんび」については、現在、先週まで放映された分まで読んでいます。「とんび」は、親のいない男女が子を持ち、家族を作るありがたみを温かさに変えて、妻を事故で失った父親「ヤス」が不器用ながらも男手ひとつで息子、旭（アキラ）を育てる、父子の絆を描いた物語です。家族の絆を描いたらこの方と言わんばかりに、重松さんの作品はさすがです。原作本では、広島弁という方言と口よりも先にすぐに出る父親ヤスではありますが、真っ直ぐな親バカぶりがほのぼのとしています。そして、登場人物の海雲和尚はじめ息子の照雲・たえ子・幸恵・会社の同僚等、周囲の温かい支えがあって真っ直ぐな「鷹」としてアキラは育ちました。アキラは、6歳のころ、母親がどうして亡くなったのかということを知り出そうとします。（母親は、アキラをかばうために事故で亡くなった）そこで、海雲和尚（榎本明）は「母親がいないことを寂しいとか可哀想に思うな・・・」と。「寂しいとは、『寒い』からきていて、『さむしい』が『さびしい』となった」アキラには、温めてくれる人が父親を含め、周りに沢山いる」と、雪降る海でヤスに抱かれたアキラは、背中をさすられます。（両親がいる人は、抱きしめられたら、前も温まり、後ろからも抱きしめられて温かい。しかし、アキラは、背中が寒いまま・・・）だけど周りには、その背中を温めてくれる人が大勢いるということを知りたかったのです。そして父親ヤスには、「お前は海になれ」と言います。「雪が悲しみだとすると、地面では積もってしまうが、海であれば積もることもない」という言葉には、大変感動しました。

このドラマを見ながら、なぜか考えたことは、東日本大震災から2年が経とうとしていることです。約1万6千人の人が亡くなり3千人近い人が、今も行方が分からない状況です。何が出来るかはわかりませんが、今後も辛く苦しい体験をした被災地の方々に応援し、復興を願っていきたく思います。ある作文コンクールで優秀賞をとった6年生の作文の一文を紹介します。作文の題名は、「日本の強さ」です。「『頑張れ』と『頑張ろう』は違うと思います。今回の震災をいつまでも忘れずに皆で乗り越えていこうと思います。」と力強く書いてありました。頑張れと他人事のように応援するのではなく、頑張ろうと自分のこととして受け止めて、今、自分にできることを全力でやっという気持ちをもつことが大切だと書かれていました。この日を忘れずに、私たちにできることを行い、災害が起きたときにどのように行動したらよいか家族でもう一度考え、「家族の絆」を深めていただければと思います。

さて、15日は、第66回卒業証書授与式を実施いたします。330名の卒業生全員が、笑顔で宮原中を巣立つことができるように教職員一同、心を込めた卒業式にしたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様のさらなるご協力をお願いいたします。



## 小・中一貫教育

佐賀市教育委員会の方々が、宮原中学校区の「小・中一貫教育」について視察にいらっしゃいました。平成26年度よりさいたま市では全校で「小・中一貫教育」がスタートします。宮原中学校では、さいたま市教育委員会から研究委嘱を受け、先駆けて研究を進めています。22日は、宮原小学校へ本校保健体育教師が出向き、小学校の先生と協力しながら、6年生へ「応急手当・救命入門」の授業を行いました。「命の大切さ」「応急手当の必要性」について、練習用の人形を使い、心肺蘇生法の実技を交えながら、勉強しました。



## 3年生最後の「読み聞かせ」

3年生は1つ1つのことが、中学校生活「最後」となっています。中学校で聞く「読み聞かせ」も本日終了となりました。ボランティアの皆様本当にありがとうございました。



## あの日を忘れない

3・11から早2年が経とうとしています。死者約1万6千人、現在も3千人近くの方が行方不明となっています。今なお仮設住宅で生活されている方々も多くあります。宮原中学校では、今年もこの日に合わせ、避難訓練と、集団下校訓練を計画しています。3年生は発表日のため訓練は行いません。

## PTA美化活動 きれいにさせていただきました

先月19日(火)に、PTAの美化活動が行われました。本当に寒い日でしたが、除草作業をやっていたきました。授業中なので、このような活動が行われていることを知らない人も多いと思いますが、陰で宮原中を支えてくれています。本当にありがとうございます。



## 通学用 学校指定バッグが追加されます

保護者の方々より、生徒たちの登下校の安全面からリュック型の学校指定バッグ追加の要望がありました。登下校も両手が空き、安全を第一に考え、生徒会本部の生徒やPTA本部の方々からの意見を取り入れ、リュック型の学校指定バッグが完成しました。現在、宮原中学校指定 宮原衣料組合のお店で販売されています。学校に見本がありますので、お声掛けください。

宮原衣料組合  
いづみ洋品店 664-4413 高橋洋品店 664-5600

## 6年生宮原中「見学会」

平成25年度入学予定の6年生が宮原中学校を見学しました。大宮別所小は2月19日 宮原小・つばさ小は3月1日です。生徒会本部の生徒が中学校生活について説明をし、その後、授業見学と部活動見学をしました。現中学1,2年生も、後輩になる6年生を温かく迎え入れていました。



県公立高校入試 4日(月)学力検査 5日(火)面接・実技検査  
いよいよ3年生は公立高校の受験です。落ち着いて臨んでください。みんなが応援しています。

## 第2回学校保健委員会開催

2月13日(水)学校医の翁先生と学校薬剤師の米倉先生を迎え、学校保健委員会が開かれました。今回のテーマは、「インフルエンザについて正しく理解しよう」をテーマに、始め保健委員の生徒から発表があり、その後、翁先生から、分かりやすく丁寧に教えていただきました。生徒の質問1つ1つにも答えていただき、インフルエンザについて深く理解することができました。米倉先生からは、生活する環境についてもアドバイスをいただきました。ありがとうございました。



## 基礎学力向上講座 1,2年生 英語編

2月は英語の基礎学力向上に向けて取り組みました。練習すればできる内容でした。毎日の積み重ねが必ず今後につながります。ご家庭でも是非話題にしてください。

## 第5回あいさつ運動実施 2月26日(水)

本年度最後のあいさつ運動が行われました。参加された保護者の皆様、ありがとうございました。25年度も是非多くの保護者様のご参加をお待ちしております。よろしくお祈りします。

## 給食費口座振替の御礼

先月をもちまして、今年度の口座振替は終了しました。ご協力に感謝いたします。来年度もよろしくお祈りします。

## 夢 チャレンジスクール宮原 24年度講座終了

2月23日(土) 24年度最後の「夢 チャレンジスクール宮原」(土曜チャレ)が行われました。参加した生徒からは、「わかりやすかった」「丁寧に教えて頂いた」「学習環境がよく勉強しやすかった」「わかって良かった」という感想が多かったです。来年度もお世話になります。

## 3月の行事予定

1日(木) 3年受検前日指導 宮原小・つばさ小中学校見学会 3年生読み聞かせ	14日(木) 金曜日の授業 6校時卒業式準備 準
4日(月) 県公立高校学力検査	15日(金) 第66回卒業証書授与式 卒業を祝う会
5日(火) 県公立高校面接・実技検査	18日(月) 1年生 授業参観 保護者会
6日(水) 小・中合同あいさつ運動 専門委員会	19日(火) 2年 保護者会 給食終了 食育の日 土曜チャレ委員会 公立高校学力検査得点開示14:00~16:00 安全点検日
7日(木) 三送会リハ6校時準備 授業順変更木 金	21日(木) 学年末短縮
8日(金) 3年生を送る会(午前中)	22日(金) 学年末短縮 小学校卒業証書授与式
11日(月) 公立高校入学許可候補者発表 1,2年生避難訓練・集団下校訓練(部活動停止)	23日(土) ノーテレビノーゲームデー
12日(火) 水曜日の授業 学校評議委員会	25日(月) 大掃除 1年集会 2年集会 学活
13日(火) 卒業式予行 ~ (2・3年) 木曜日の授業	26日(火) 修了式

## 変更する場合もあります

4月5日(金)は準備登校。4月9日(火)は生徒会ガ

3年生弁当持参「お別れ会」PM

：

イダンスを午後行うので、弁当持参となります。  
今月の下校時刻は、18：00です。

本校は、携帯電話サイトで学校行事案内や緊急情報等を提供しています。  
さいたま市立宮原中学校携帯電話サイト <http://miyahara-j.saitama-city.ed.jp/i/>

